

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要			
事業開始年度			
大項目	基本目標	06	健全で自立したまちづくり
中項目	基本施策	01	簡素で効率的な行政運営
小項目	施策	14	その他事務管理(総務庶務)
事務事業名		04	庶務事務
根拠法令・規程等		地方自治法等	
問		担当課(室)	総務部総務課行政係
合		職・氏名	係長 山本光男
先		電話	0869-64-1807
		このシート作成に要した時間	2.0 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	職員、市民、議員、市役所へ電話をかけてくる人
目的(何のために)	内部事務管理
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	職員、市民、議員、市役所へ電話をかけてくる人に対し、業務が円滑に遂行できるようにする。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	議案作成事務	議案を作成し議会へ提出する	
	その他庶務事務	コピー、新聞購読、クリーニング等に関する事務を行う	
	当直事務	宿日直日誌の確認、宿日直マニュアルの更新など宿日直業務に関する事務を行う	
	電話交換業務	市役所の代表電話に架かってくる電話の交換業務を行う	
	収納事務	市税、水道料金、市営住宅家賃、駐車場料金等の収納事務を行う	
	諸島地域渡航業務	一般行政事務連絡、緊急業務等(救急船を含む)のために日生町の諸島地域へ渡航する事務を行う	

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費	千円	9,525	8,283	10,583
	必要人員人件費		2.91人	2.24人	2.35人
	事業費計		34,745	26,813	29,455
財源	国・県支出金	千円			
	受益者負担				
	繰入金				
	その他()				
一般財源		34,745	26,813	29,455	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	議案提出件数	説明	1年間に提出した議案の件数		
	結果指標量	件	212	154	154
	対前年比	%	-	72.6%	100.0%
	活動コスト	円	2,234,000	1,848,000	1,569,000
単位当たりコスト		10,538	12,000	10,188	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
1議案当たり作成コスト	目標値(A)	-	12,500	11500	10000
	実績値(B)	-	12,000	10188	到達目標値
	達成率(B/A)	#VALUE!	96.00%	88.59%	9500
成果指標設定の考え方・式や説明					
総議案作成コスト÷年間議案提出件数 平成20年度までは「追録図書購読件数」としていたが、目標を達成したので新たな目標を設定した					

Check

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準	A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 <A~E> C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A~E> C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 <A~E> C
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

事業の目的やその留意点、効果指標を評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	迅速かつ効率的な事務に努めている。総合支所の宿日直業務の見直しを検討している。					

総合評価	5段階評価(A~E)のランク基準	A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
議会へ提出する議案の作成、市民等からかかってくる電話の交換業務、支所での市税等の収納事務などすべて必要な事務である。	評価区分<A~E>	C



平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	総合支所の宿日直業務については、今年度の検討結果に基づき実施していく。					

Action